被災者支援システム更改に係る情報提供依頼

（ＲＦＩ）

令和７年１０月

藤沢市

目次

[１ 概要 1](#_Toc29227893)

[１‐１ 調達の目的 1](#_Toc29227894)

[１‐２ 情報提供依頼（RFI）の目的 1](#_Toc29227895)

[１‐３ 現行業務の課題 1](#_Toc29227896)

[２ 被災者支援システム更改の前提 1](#_Toc29227897)

[２‐１ 被災者支援システムの概要 1](#_Toc29227898)

[２‐２ 現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD容量　等） 2](#_Toc29227899)

[２‐３ サービス提供開始時期 2](#_Toc29227900)

[３ 調達範囲 2](#_Toc29227902)

[３‐１ ハードウェア、ソフトウェア、データセンタ 2](#_Toc29227903)

[３‐２ 被災者支援システム構築作業 3](#_Toc29227904)

[３‐３ 保守サービス 3](#_Toc29227906)

[３‐４ 運用サービス 3](#_Toc29227907)

[４ 情報提供をお願いする事項 3](#_Toc29227908)

[４‐１ 関連実績 3](#_Toc29227910)

[４‐２ ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成 3](#_Toc29227911)

[４‐３ 貴社システムの機能、帳票 4](#_Toc29227912)

[４‐４ 貴社が利用するデータセンタの概要 4](#_Toc29227913)

[４‐５ 貴社が提供できるサービス内容 4](#_Toc29227914)

[４‐６ 現行業務に対する課題の解決提案 4](#_Toc29227915)

[４‐７ スケジュール 4](#_Toc29227916)

[４‐８ 概算費用 4](#_Toc29227917)

[４‐９ 前提とした事項、懸念事項 5](#_Toc29227919)

[４‐１０ その他提案事項 5](#_Toc29227920)

[５ 回答要領 5](#_Toc29227921)

[６ 特記事項 6](#_Toc29227922)

[７ ＲＦＩの提出について 6](#_Toc29227923)

[７‐１ ＲＦＩ提出期限 6](#_Toc29227924)

[７‐２ ＲＦＩ提出方法 6](#_Toc29227925)

[８ 質疑 6](#_Toc29227926)

[９ 資料の提出先及び連絡先 6](#_Toc29227927)

# 概要

## 調達の目的

現在藤沢市では、罹災証明書発行機能を有した被災者支援システムが、令和８年３月にリース期限を迎えるため、現状の課題等を踏まえ、システムの更改を行うこととしました。

## 情報提供依頼（RFI）の目的

この情報提供依頼（RFI）は、被災者支援システム更改にあたり、仕様書作成に必要な情報を収集するとともに、より良いシステムの導入の参考にするため、複数の事業者に対して各種提案等を求めるものです。

## 現行業務の課題

現行の被災者支援システムは、以下の問題が生じています。

* 今後、保守が行われない。
* 対口支援を想定して導入するシステムであり、他の多くの自治体でも活用されている必要がある。
* 罹災証明書の作成にあたり必要となる、災害時の家屋の倒壊状況について、１件１件の登録作業が必要となり、作業量が膨大となってしまう。

上記の理由により、改善を検討したいと考えています。

# 被災者支援システム更改の前提

## 被災者支援システムの概要

現行の被災者支援システムは、発災時に本市住基情報及び家屋課税情報の内容を取り込み、被災者台帳として整備する仕組みとなっています。現在稼働している被災者支援システムは、「西宮市構築版」を藤沢市用に一部カスタマイズを行い構築したものです。



## 現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD容量　等）

サーバハードウェアの規模は以下の通りです。

・物理マシン（仮想ホスト）

1. CPU : インテル Xeon プロセッサー E3-1220v6
2. メモリ：８GB
3. HDD容量：９００GB（３００GB×３）

・仮想マシン１（被災者支援サーバー）

1. CPU （割当）: ２仮想プロセッサー
2. メモリ（割当）：４GB（動的メモリ２GB～４GB）
3. HDD容量（割当）：５００GB

## サービス提供開始時期

２０２６年４月までに、移行することを想定しています。

２０２５年　１１月　契約

２０２５年１２月～２０２６年２月　システム構築及び調達期間

 　　　　　　　２０２６年３月　システム検証及び研修期間

# 調達範囲

## 被災者支援システム構築作業

現行のシステムを踏まえ、構築する被災者生活支援システムの概要は以下のとおりです。

本システムは文部科学省受託事業「首都直下地震防災・減災特別プロジェクト」をもとに提供されるサービスであり、LGWAN-ASPに登録されたクラウドサービスである。

発災時の応急期の対応から復旧・復興期の対応となる、調査計画策定、建物被害認定調査、罹災証明書の発行、被災者台帳の管理までの一連のソリューションをパッケージ機能として保有しており、統合的に管理することのできるシステムを想定しています。

実際に発災があった際には各自治体から応援職員が派遣され、その際に被害認定調査をおこなっていただきます。被害認定調査では、実際に被災地に調査員を派遣し被害状況の調査を実施、その結果をもって罹災証明書を発行するものです。

被害認定調査・罹災証明発行には現在膨大な時間がかかることが見込まれるため、令和５年５月時点での内閣府「防災基本計画修正」においても、本業務のデジタル技術活用を推進しています。

今回のシステムを導入することで発災時の応急対応の迅速化だけでなく、調査の計画を策定し被災者の台帳を統合的に管理し、庁内業務の大幅な改善を図るものです。

また、併せて上記１－３の課題を解決するシステムを想定しております。

## ハードウェア、ソフトウェア、データセンタ

上記３‐１の被災者システムの利用にあたり、必要となるもの。

## 保守サービス

上記３‐２に挙げたハード、ソフト、データセンタに対する保守サービスを実施。

## 運用サービス

以下の運用サービスを想定しています。

1. データ領域のデータバックアップ
2. ウィルス監視、外部からの不正アクセス監視

# 情報提供をお願いする事項

## 関連実績

貴社において、本業務に類似する業務の過去の実績がある場合、情報をご提供ください（別紙　関連実績にご記入ください）。

## ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成

本業務の受託を想定した場合において、貴社のシステムで必要と想定されるハードウェア・ソフトウェア・ネットワークの構成について、情報をご提供ください（任意様式）。

## 貴社システムの機能、帳票

貴社パッケージの機能、出力帳票について、情報をご提供ください（任意様式）。

## 貴社が利用するデータセンタの概要

本業務の受託を想定した場合において、貴社が使用を想定するデータセンタの概要について情報をご提供ください（任意様式）。とくに以下の点についてお願いいたします。

1. 立地（所在地、藤沢市からのアクセス、自然災害リスク）
2. 建物（耐震、耐火・耐水、耐雷、電源・通信設備の状況、非常用電源設置状況、空調設備、防犯設備・入退館管理状況）
3. マシン室（防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況）
4. 取得している認証（ISO27001等）

## 貴社が提供できるサービス内容

1. 運用・保守サービス
（リソース管理、死活監視、バックアップ、ログ取得・分析、パッチ適用、ヘルプデスク、定例会実施　等）
2. セキュリティ対策
（不正アクセス・ウィルス対策　等）
3. 契約期間（5年毎か毎年更新か）

## 現行業務に対する課題の解決提案

「１‐３現行業務の課題」に挙げた課題に対して、貴社の提案があれば、情報をご提供ください。（任意様式）。

## スケジュール

本業務の受託を想定した場合において、貴社が考えるスケジュール（要件定義、設計、開発、テスト、移行、サーバ調達・納入等の各工程の必要期間）について、情報をご提供ください（任意様式）。

## 概算費用

本業務の受託を想定した場合における、概算費用について、情報をご提供ください（任意様式）。

## 前提とした事項、懸念事項

今回の情報提供にあたり、前提とした事項や懸念事項がありましたら、お知らせください（任意様式）。

## その他提案事項

その他、貴社よりサービス内容等について提案がございましたら、情報をご提供ください。

# 回答要領

「４　情報提供をお願いする事項」に記載の各項目について、次の様式にご記入ください。

表 ５‑１　回答様式参照表

| **No.** | **項目** | **回答様式** |
| --- | --- | --- |
| 1 | 関連実績 | 別紙 |
| 2 | ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの構成 | 任意様式 |
| 3-1 | 貴社パッケージの機能 | 任意様式 |
| 3-2 | 貴社パッケージの出力帳票 | 任意様式 |
| 4 | 貴社が利用するデータセンタの概要 | 任意様式 |
| 5 | 貴社が提供できるサービス内容 | 任意様式 |
| 6 | 現行業務に対する課題の解決提案 | 任意様式 |
| 7 | スケジュール | 任意様式 |
| 8 | 概算費用 | 任意様式 |
| 9 | システム移行時の手順・スケジュールと役割分担 | 任意様式 |
| 10 | 前提とした事項、懸念事項 | 任意様式 |
| 11 | その他提案事項 | 任意様式 |

任意様式への回答については、以下の形式で簡潔に作成ください。

1. Ａ４（縦・横双方可。図表については、Ａ３も可。）横書き１０ポイント以上のフォント
2. 「Microsoft Word 2010」、「Microsoft Excel2010」、「Microsoft PowerPoint2010」等で読込み及び編集が可能な形式

# 特記事項

1. ご提供いただいた情報については、市の関係者及び市が調達支援を委託する事業者のみが閲覧できることとし、貴社に断りなく、関係者以外に提供しません。
2. ご提供いただいた情報・資料等は返却しません。
3. ご提供いただいた情報に関して、後日改めてご説明をお願いする場合があります。
4. 本件は、技術や費用等の各種情報を得るための手段として実施しています。今回の情報提供により貴社が拘束されることや貴社の評価に影響を与えることはありません。
5. 本件は各種要件を検討する際の情報としてのみ利用します。
6. 本件の資料等が、調達仕様等となるものではありません。
7. 本件の情報提供に際して、費用が発生する場合は、貴社にてご負担ください。

# ＲＦＩの提出について

## ＲＦＩ提出期限

令和７年１０月２４日（金）午後５時

## ＲＦＩ提出方法

電子データにてご提出ください。電子データについては必ず最新のウイルスパターンファイルによるウイルスチェックを行ったうえで、ZIP形式にて圧縮する際にパスワードを付与してください。なお、ファイル本体にはパスワードをかけないでください。

電子データは電子メールでお送りいただくか、郵送又は市に持参いただく場合は、ＣＤ－Ｒ又はＤＶＤ－Ｒにてご提出ください。

郵送の場合は、提出期限までに届くよう、ご配慮ください。なお、市に持参される場合は、事前に「　９　資料の提出先及び連絡先」に連絡し、上記期間中の平日の午前９時から午後５時までの間でお願いします。

# 質疑

ご質問がある場合には、適宜電話又はメールにて受け付けますので、平日の午前９時から午後５時までの間に「９　資料の提出先及び連絡先」へ御連絡ください。

# 資料の提出先及び連絡先

〒251-8601　神奈川県藤沢市朝日町１－１　防災安全部災害対策課　担当：中田

 e-mail: fj-kikikanri@city.fujisawa.lg.jp

 電話：0466-25-1111 内線　2442

以上